

## 議会活動の在り方検討特別委員会記録

招集（開催）年月日	令和7年12月15日（月）	
招集（開催）場所	岩美町役場 全員協議会室	
出席委員	田中克美委員長、宮本純一副委員長、岡本浩美委員、升井祐子委員、森田洋子委員、田中伸吾委員、寺垣智章委員、川口耕司委員、柳正敏委員、足立義明委員、澤治樹委員（副議長）	
欠席委員	なし	
議長の出席	あり	
職務出席者	中島議会事務局長	
傍聴者	なし	
開会	11時16分	
記録者	議会事務局 宮内書記	
調査事項	別紙日程表のとおり	
協 議 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中克美委員長	*起立、礼 議長あいさつをお願いします。
あいさつ	橋本議長	議会活動の在り方検討特別委員会とはちょっと離れるかもしれないが、服装のウォームビズ、クールビズについてのご意見を賜っているところだ。皆さんにお渡ししている文書については、場所での規定を書いているが、これからは会議ごとに改めて、改定したものを皆様の方にお示ししたいと思っている。それも含めて皆さんにその場に合った服装というのに心がけていただきたいと思っている。私議長をはじめ事務局の方で不手際があったことをお詫び申し上げる。よろしくをお願いします。
協議事項 (1)	田中克美委員長	<p>それでは協議事項に入る。</p> <p>ご案内しているように、きょうは今後の委員会の活動についてということで、議会活動の在り方検討特別委員会の正副委員長と正副議長、局長も加えて相談をした内容について、皆さんに報告をして確認をさせていただきたいと思う。</p> <p>議員報酬について意見交換会を行い、答申もいただいて、既に10月から施行されているが、報酬について意見交換会を実施した団体、地区の自治会を主にして、お返しの報告ということをしていきたいと思う。</p> <p>それを自治会に案内をして、答えていただくところにはその日程で出かけていくということにしたいと思うし、それをどのように運営していくかということについては、この会議を持っていただく相手方と相談をして決めていきたい。正副委員長、正副議長の間で検討してそのやり方を決めていきたいと思う。その点についてはどうか。よろしいか。</p>

	柳委員	確認だが今言われたのは、議員報酬アップの意見交換会をした各団体、主だった自治会、そこに改めてこういうことになったという報告に行かれるということか。それは意味があるのか。
	田中克美委員長	それをするというふうに言ってきたので。
	柳委員	あわせて申し述べることはなしでか。
	田中克美委員長	それはちょっとこれから言うが、意見交換会をやらなかった、できなかったところも含めて自治会についてはご案内することにしたいと思うが、その点についてもよろしいか。 今柳委員からお話があった、それだけかという話だが、報酬審議会からいただいた答申の中で付帯意見があって、きょうも議会だより第141号の「検討する課題」というのを示しているが、これを一つ一つ着実に今後の活動の中でやっていただきたいということが付記されている。 それと、議会改革を進めていくに当たっては、町民の意見をよく聞きながら進めてほしいということも併せてあったので、先ほどお話しした各自治会との会合のときに、私達がまとめていた改革の課題、それからそれに関わらずその他の町議会に対する様々な要望なりご意見なりを聞かせていただくということをあわせて行いたいと思うが、この点はどうか。
	澤委員（副議長）	課題に書かれてる中で、できている部分が結構あると思う。その分は削除した方がいいのでは。
	田中克美委員長	その実施状況、到達状況を整理して、そういう資料は示して話を聞かせていただくということにしている。
	澤委員（副議長）	これを出されるのではないのか。
	田中克美委員長	到達状況も整理して出すということだ。
	足立委員	議長と副議長と委員長と副委員長と話し合いした結果をこの場に出しておられるのではないのか。
	田中克美委員長	そうだ。
	澤委員（副議長）	いや僕は、その4人の中の話で感じたのは、審議委員さんから出された答申案に基づいて、できていない部分をするというふうに理解した。その時は。それで、今こうやって文書を出されたら、この中で大部分できてる分があるだろう。
	田中克美委員長	それを整理したものを示すということを言ってる。意見を聞かせていただくときには。
	澤委員（副議長）	これは出されないのだな。
	田中克美委員長	これを基にして整理して、それを示すということだ。その話は4者のときにした。
	澤委員（副議長）	だからできてる部分は削るんだな。
	田中克美委員長	事実上そういうふうになるわけだ。整理したものを出すということだ。
	橋本議長	まず皆さんに認めていただきたいというか、確認いただき

		<p>たいのは、意見交換会をさせていただいたところに関しては報告会という形で会を開いていただくことをまずお願いに参りたいと思っている。意見交換会をできてない自治会に関しても意見交換会というか、それについてもまた開催をお願いしていきたいと思っているが、とりあえず意見交換ができたところは必ずやるというつもりでやる。</p> <p>その上で、報告はそんなに長時間ではないと思うので、時間を区切って、意見交換会、今議会に思うこととか期待することとかというのをフリートーク形式で話ができたらなと思っている。そこまで深い議題を持って具体的にするのはなくて、今後議会改革していくためにどういうことが必要かということフリートーク形式で話ができたらなと思っている。私から委員長にはそういうことでお願いをしているところだ。以上だ。</p>
	田中克美委員長	<p>この一つ一つについて議論するという話ではなくて、議会に対する様々なご意見や要望等も含めて、フランクに話を聞かせていただくということをおわせてやるということだ。</p>
	足立委員	<p>僕は、今やろうとしてるのがいけんではなくて、この議員の中でもう一つ本音の部分聞いてもらわないけんと思う。今、29万円の第一段階としてはさせていただいた。だけどこれは、きょう岡本さんも出られてるが、岡本さんはその二段階目のことを知られないだろう。</p>
	岡本委員	<p>要望はもう少し上のがあって、そこに落ち着いたというのは知ってる。</p>
	足立委員	<p>要望をもう出さないけん時期だと思う。そのことも僕は加えるべきだと思う。</p>
	柳委員	<p>足立議員が言っておられるのは、そもそもの話が29万円ですとされていたが、相手側からの意見交換会の付帯的な意見で、このご時世金額は認めるのは認めると。議会の今の中身を見て、活動も見て。ただし一遍には無理だから半分ずつ上げなさいという意見だったと僕は記憶してる。だから、当初積算をして29万円だと決めた報酬アップの部分は確定ですよねということも念を押しておかれなと、もう上げられなくなるでという話を、言いにくいことをさせていただいたと思う。</p>
	足立委員	<p>僕は、29万円が住民の方々にきちっと理解してもらえたのかなというのがちょっとまだ不安な部分もあるから、やはり第1回目のことの報告会のときに、「次も」ということを言うべきだと。次を本気でされるのであれば、ということをお願いしたい。</p>
	田中克美委員長	<p>分かった。</p> <p>答申の数字だけを報告してお終いではなく、経過や我々の考え方なども含めて、それで最終的には審議会でこういう結</p>

		論になりましたという、そういう形で経過も含めて報告をするということで、今足立委員が言われたような趣旨は参加される皆さんには伝わるようにしたいというふうに思う。それでよろしいか。
	橋本議長	意見交換会をさせていただいたところはまず最初に、現状として29万円というのを出してそれで意見を交換させていただいたので、開催したところについては議会が考える適正な金額は29万円であるというのは認識していただいていると思う。その上で皆さんのご意見を伺って、審議会の結果が25万9,000円だということはあれだが、改めて私達が考える適正な報酬というのは29万円、もちろんそれ以上があるかもしれない。それはしっかりと伝えていきたいと思う。
	田中克美委員長	それでは報酬問題についての報告会のご案内と、あわせて議会に対しての今後の議会の活動について忌憚ないご意見を伺うという、その会の案内を自治会単位に案内をしていくということについてはよろしいか。
	皆	はい。
	柳委員	意見交換会の中で議会に対する要望等々が出た場合に、それはあくまでもご意見としてということで収めていただかないと、後で「こういった要請要望も注文も入れたのに、全く手つかずだ」みたいなことで、逆に後ろ指をさされるようなことになるので、取り組むべき課題は精一杯100%の力で取り組むべきだと思うが、枠というものがあって、今の実態と合わせたときに、理想を実現化することは大事だがそれをしようと思ったら僕らは非常勤でなく常勤にしても足りないぐらいの時間になるので。そのことだけは委員長、僕が言う必要はないかも分らんけど、きちんと胸におさめられた中で、そういった折衝してほしい。
	田中克美委員長	折衝ではないので。お聞きをすると。
	柳委員	意見をいただくという分についても、後で「これもこれも言ったのに、ひとつも手がついてない」なんていうようなことがないように、あくまでも参考にしながら、できる限りをやっていくというのは誰もが思っていることだが、今の体制の中だと限度というのがあるので。常勤でやるというなら別だけれども、そういったシステムではないし。
	田中克美委員長	お任せください。大丈夫だ。
	柳委員	分かった。
	足立委員	お任せって、報酬の問題はそんな簡単なものじゃないと思う。
	田中克美委員長	いや、そうじゃなくて、後に尾を引かないようにやるということだ。

	足立委員	これからはいろんな意見が町民から出ると思う。それを、お任せくださいって、...
	田中克美委員長	いや、柳委員が言われた意味でのことに対して私は言ったんだ。別に何もかも私に任せてくださいというんじゃなくて、意見交換会の場では、後に尾を引かないようなやり方、対応の仕方をするということを使ったまでの話だ。ご心配なく。よろしいか。
	皆	はい。
閉会	田中克美委員長	以上で終わる。 *起立、礼 11時32分閉会

上記のとおり会議の次第を記録し  
これを証するため、ここに署名する

議会活動の在り方検討特別委員会副委員長

宮本純一

